

# センターだより

NO. 8

平成19(2007)年12月17日発行  
吹田市立教育センター  
大阪府吹田市出口町2-1  
TEL 06-6388-1455  
FAX 06-6337-5412

## 研究グループ活動紹介Ⅰ

## 国語力向上Ⅱ研究グループ

研究テーマ

ことばでつなぐ心とこころ

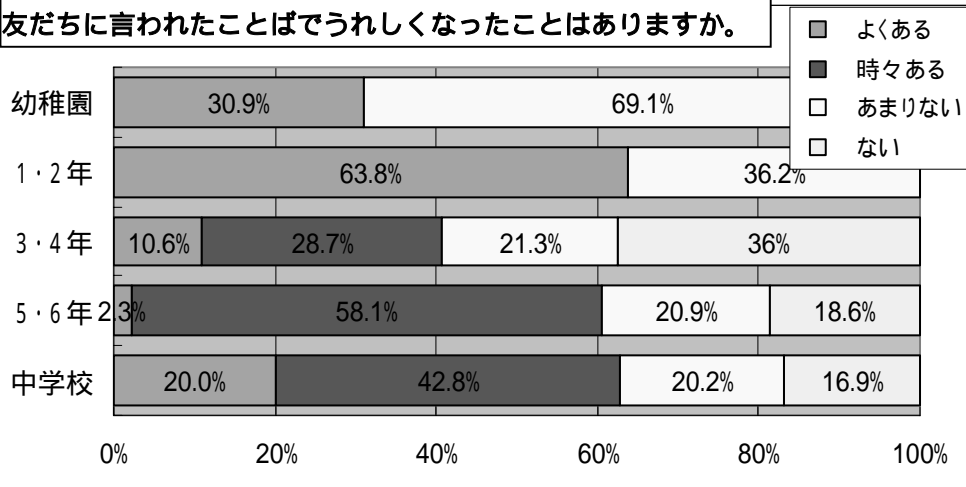
感じる ♡ 伝える ♡ 受け止める

『ことばの力』をつけることで

豊かな人間関係を築ける子どもたちに！

国語力向上 研究グループでは、昨年度までの国語力向上研究グループの成果を引き継ぎながら上記テーマにそって取組を進めています。初年度の今年度は、まず子どもたちの言葉に関する実態を知ることから始め、今までに2つの活動を行いました。一つ目は、幼・小・中のそれぞれの授業場面（保育）の参観や交流授業の実施、二つ目は、子どもと教師を対象にした「言葉についてのアンケート」の実施です。異校種の参観からは、それぞれの校種の子どもの様子や指導方法の違いを学び、さらに異校種だからこそ気づいた意見・感想交流を行うことができました。また、言葉についてのアンケートは幼・小・中あわせて子ども1200人、教師156人にご協力をいただきました。ご協力いただいた学校の先生方ありがとうございました。その一部を紹介させていただきます。（詳しい内容は研究紀要で報告いたします）

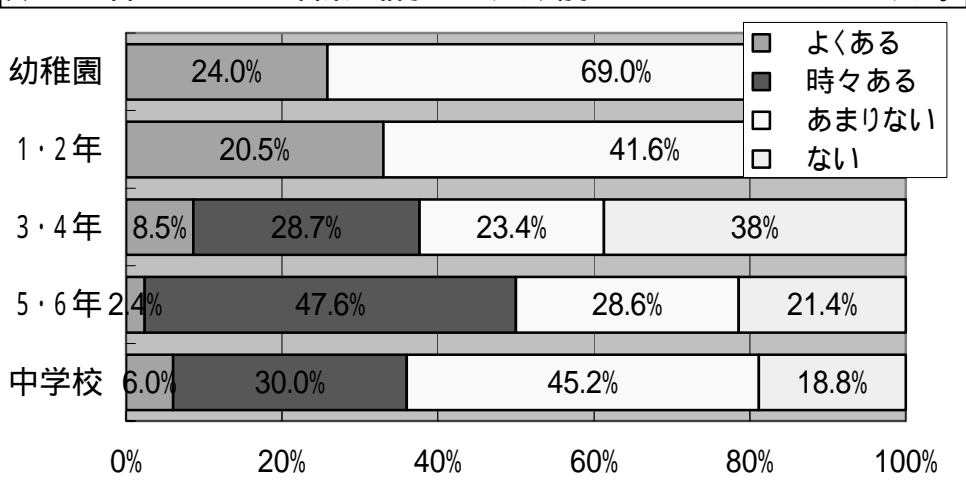
友だちに言われたことばでうれしくなったことはありますか。



幼稚園の子どもにとっては、その場の状況をあとから振り返ることが難しかったです。1年生になると「ことば」として意識できるようになることがわかりました。

自分が言われた言葉よりも、自分が言ってしまった言葉に対する意識が低いことがわかります。（相手に言った言葉は忘れていたけれど言われた言葉は忘れない）

友だちに言ってしまった言葉で相手をいやな気持ちにさせたことはありますか。

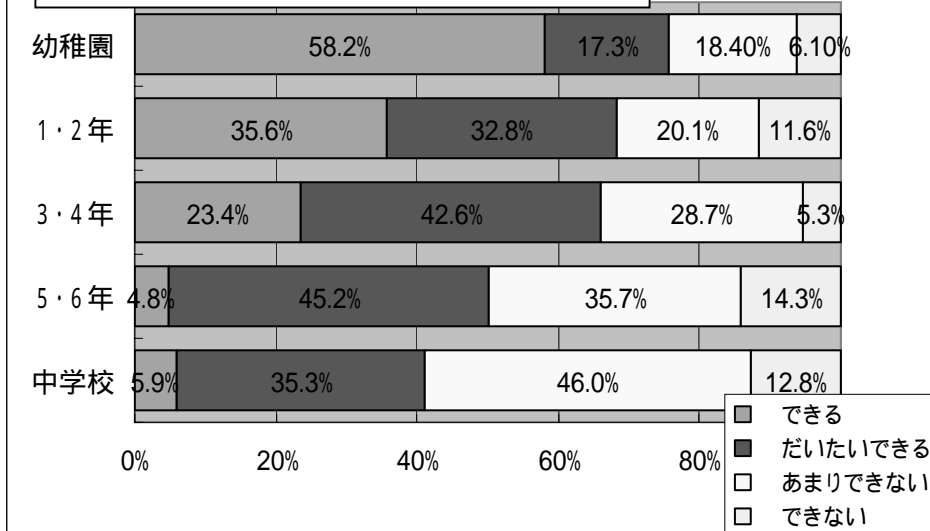


中学生では、「言ってしまった言葉によるトラブル」が小学校より減っていますが、中学生では、友だち関係を保つために敢えてトラブルになる言葉を選べることが多いのではないかと考えられます。

「言われていやな気持ちになったことば」の記述回答からは、学年進行とともに言葉の種類数は増えていますが、同時に言葉の内容も表面的なことばから内面を傷つけるようなことばにかわっていく傾向があるようです。

幼稚園と低学年は2つの選択肢で回答しています。

**みんなの前で自分の思いを話すことができますか。**



「みんなの前で自分の思いを言うことができますか？」の問いに対しては、学年進行とともに出来ていないと回答をする子どもが増えてきます。その理由としては、「言にくい雰囲気」「恥ずかしい」「わからない」「言うことができない」などを挙げており、授業の中で子どもたちが自分の思いを表現できるような集団づくりや意見や考えを言う機会を意識して作っていく必要があるようです。

教師用アンケートから、教師が求める「子どもにつけたい力」として、「相手の立場や思いをくみ取る力」と「自分の思いを表現する力」が多いことがわかりました。また、気になる言葉として、校種に関係なく「うざい」「きしょい」など相手を攻撃する否定的な言葉が多いこと、気になる言葉の使い方として、「単語で話す」「挨拶や謝罪の言葉がいえぬ」、最近よく耳にする言葉として、流行語や、一つの言葉ですべてを表してしまう言葉を多用している（例：すべて「やばい」ですませてしまう）実態も見えてきました。

このような子どもたちの実態を踏まえ、今後子どもたちが自分の思いを表現するための語彙力を身につける指導方法やその場に応じた表現ができるための手立てについて研究・実践をすすめていきたいと考えています。

# 初任者研修（代表授業）

は感想

初任者研修 班の代表授業は11月20日青山台小学校にて、上田和成先生が道徳「わすれたボール」(副読本「きらきら」より)の授業を行われました。普段から道徳を研究されており、子どもたちは、道徳の時間を楽しみにしているそうです。今回の授業ではねらいにせまるために、展開や発問、役割演技、ワークシートなどいろいろ悩まれながら工夫されました。指導講評に青山台小学校田中教頭先生より、道徳教育の全体計画や吹田市の道徳副読本などについての話を伺いました。

道徳の授業は、個人の考え、気持ちが多く発表されるので、正直なところ非常にやりにくさを感じていました。しかし、上田先生の授業は、学校生活の中に起こりうる題材を選び、子どもたちは日々の経験から、登場人物の立場になってしっかり考えていました。はっきり方向性がみえる授業だったと思います。

初任者研修 班の代表授業は11月22日高野台小学校にて、工藤智也先生が国語「ニュース番組作りの現場から」の授業を行われました。ペア学習やグループでの学習を取り入れ、自分たちの原稿を推敲していく授業でした。工藤先生は、子どもたちの発言や活動に対して、一つ一つ丁寧に評価し、声かけをされていました。まとめとして、教育センター鷲尾指導主事から国語科の授業づくりについての話を聞きました。

指導案、ワークシート、掲示物もよく考えられていました。宿泊学習をテーマにしたことで、経験をふまえた生きた文章が書けていたと思います。授業ルールの徹底、先生のやわらかく穏やかな雰囲気をつくることができました。研究協議で、他の初任者の先生方と自由な討議ができたことは、校内の研究授業とはまた違った新鮮さがありました。

# 冬休み・3学期の教職員研修予定

講座名	番号	研修テーマ・講師名・概要等	会場	日時	
ライフステージにあつた研修	初任者研修 ・ 10年経験者 研修	26 48 公開授業・研究協議(3年 音楽) 授業者 竹見台中学校 教諭 大澤 美千代	吹田市立 竹見台中学校	1月15日 (火) 14:30~	
		26 49 研究授業・研究協議(2年 音楽) 授業者 山田中学校 教諭 甲斐 真紀子	吹田市立 山田中学校	1月17日 (木) 14:30~	
		26 51 研究授業・研究協議(6年 英語活動) 授業者 藤白台小学校 教諭 藤川 久美 教諭 井上 るみ	吹田市立 藤白台小学校	1月22日 (火) 14:30~	
	フレッシュ 研修	25	「異校種見学 幼 - 小連携」 小学校での1日授業参観と研究協議	吹田市立 豊津第一小学校	1月17日(木) 8:15~
	初任者研修	27	「教職2年目に向けて」	教育センター 視聴覚室他	3月25日 (火) 13:30~
	ステップアップ 研修	34	授業研究 小学校公開授業 算数4年「面積のはかり方と表し方」 授業者 山手小学校 教諭 中村 友暁	吹田市立 山手小学校 4年3組教室	1月31日 (木) 14:30~
	10年経験者 研修	51	公開授業・研究協議(6年 道徳) 授業者 吹田南学校 教諭 今枝 かおり	吹田市立 吹田南小学校	1月24日 (木) 14:35~
		52 53 54	「応急手当普及員講習」 吹田市消防本部救急救助課	教育センター 研修室	12月26・27日 1月7日 全日
	ヤング・ リーダー 研修	3	「プロの極意に迫る」 いきいきのびのび健康協会 理事長 梅本 道代氏	吹田市立 佐竹台小学校	1月11日 (金) 15:15~
		4	「ヤング・リーダーのグランドデザインのまとめ方演習」	教育センター 実技研修室	1月25日 (金) 16:00~
5		「教育コミュニティの創造(地域の学校づくりを考える)」 ~小中一貫教育をベースにディスカッション~	教育センター 第一会議室	2月25日 (月) 16:00~	
96		「子どもの心・・・子どもの社会性と社会的スキル」 神戸学院大学 教授 小石 寛文氏	教育センター 第一会議室	2月4日 (月) 16:00~	
専 門 研 修 職 等	学校図書館 研修	97	「子どもたちにおすすめの本紹介 - 2007年に出版された子どもの本から -」 吹田市立中央図書館 司書 荻野 裕子氏	吹田市立 中央図書館	2月22日 (金) 15:30~
課 題 別 研 修	情報教育	66	「情報モラルを指導する前に」(仮題) (株)Sky e - ソリューション事業部 販促企画部 次長 山本 和人氏	教育センター 視聴覚室	1月21日 (月) 16:00~
幼稚園研修	106	「これからの幼稚園教育に求められるもの」 ノートルダム女子大学 教授 加藤 明氏	教育センター 視聴覚室	2月1日 (金) 15:30~	

各講座の詳細は、各学校ごとに送付します実施要項をご覧ください。

講座名	番号	研修テーマ・講師名・概要等	会場	日時
特別支援教育研修	コーディネータ養成研修	207 引き継ぎについて	教育センター 視聴覚室	2月4日 (月) 16:00～
	基礎基盤研修	213 発達障害と子ども虐待 あいち小児保健医療総合センター長 杉山 登志郎氏	勤労者会館 大研修室	1月21日 (月) 15:15～
	事例研修	223 事例研修 兵庫教育大学教授 井澤 信三氏	教育センター 第一会議室	1月28日 (月) 16:00～
		226 事例研修 大阪府教育委員会特別支援アドバイザー 西岡 有香氏	教育センター 第一会議室	2月19日 (火) 16:00～
教科・領域別研修	小学校英語活動リーダー養成研修	89 第7回「マイクロティーチング(ミニ授業)」 Stewart Tulips氏	教育センター 視聴覚室	1月初旬 16:00～
		90 第8回「マイクロティーチング(ミニ授業)」 Stewart Tulips氏	教育センター 視聴覚室	1月28日 (月) 16:00～
		91 第9回 講義「英語活動における国際理解」 大阪商業大学教授 加賀田 哲也氏	教育センター 第一会議室	2月8日 (金) 16:00～
情報教育実技研修	情報モラル研修	323 情報モラル研修講座 (情報モラルナビ及びスクールイントラパック4の活用) ベネッセコーポレーション 川島 保司氏	教育センター 情報科学室	12月26日 (水) 14:00～ 16:00
		324 情報モラル研修講座 (情報モラルナビ及びスクールイントラパック4の活用) ベネッセコーポレーション 川島 保司氏 (この研修は、センターだより11月号でお知らせしました「支援ソフト:スクールイントラパック4」の研修と兼ねます。325で申込み済みの方は申込み不要です。)	教育センター 情報科学室	1月17日 (木) 16:00～
	学校図書館システム研修	326 学校図書館システム研修 (株)ウチダエスコ システムエンジニア 中村 弘美氏	教育センター 情報科学室	1月24日 (木) 16:00～
		327 学校図書館システム研修 (株)ウチダエスコ システムエンジニア 中村 弘美氏	教育センター 情報科学室	1月25日 (金) 16:00～

各講座の詳細は、各学校ごとに送付します実施要項をご覧ください。

### 研修案内

平成19年度特別支援教育幼・小・中合同研修会(特別支援教育基盤整備研修213)

テーマ 「発達障害と子ども虐待」

講師 杉山登志郎(すぎやま としろう)先生  
(あいち小児保健医療総合センター保健センター長兼心療科部長)

日時 平成20年1月21日(月)15:15～17:15

場所 吹田市立吹田勤労者会館 大研修室

申し込み 学校を通して、吹田市立教育センターへ、幼稚園は幼稚園課へ  
(会場の定員の都合で人数を調整させていただく場合がありますのでご了承下さい)

講師紹介:杉山先生は、発達障害の分野では世界的な研究者で臨床医です。虐待された子ども達を発達障害症候群のひとつとして捉え、発達障害を四つに分類しておられます。今回の研修では、「発達障害と子ども虐待」というテーマで、杉山先生の臨床例やご研究から分かりやすくご講演していただく予定です。